

令和元年度墨田区介護予防・日常生活圏域二一ズ調査実施概要

1. 調査の目的

本調査は、令和2年度に策定を予定している「墨田区高齢者福祉総合計画・第8期介護保険事業計画」（仮称）の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査内容

本調査は、厚生労働省が提示した「介護予防・日常生活圏域二一ズ調査実施の手引き」を参考に、実施する。区内に在住する65歳以上の高齢者を対象に、厚生労働省の示す調査項目に区独自の調査項目を加えて実施する。

(1) 調査対象者数 1 圏域あたり調査対象者数（全体は8圏域で4,000人）

（単位：人）

認定なし	要支援1	要支援2	合計
440	30	30	500

(2) 抽出方法

65歳以上の要支援認定を受けていない高齢者は、住民基本台帳による無作為抽出を行う。
要支援認定者は、要支援認定台帳等から無作為抽出を行う。

(3) 調査方法

郵送での送付・回答とする。未回答者に対し、督促ハガキ（兼礼状）送付する。

(4) 調査時期（予定）

令和元年12月5日～12月20日

(5) 調査項目

厚生労働省項目 （64問（オプション項目含む））	区独自調査項目 （46問）
家族や生活状況について からだを動かすことについて 食べることについて 毎日の生活について 地域での活動について たすけあいについて 健康について <input type="checkbox"/> 認知症にかかる相談窓口の把握について	住まいについて 地域のつながりについて 地域での手助けについて 災害や緊急時の避難、急病時の対応について 今後の生活について

(6) 調査後の予定

調査実施後、各高齢者支援総合センターにおいて日常生活圏域ごとの現状把握や分析等に用いる。介護保険事業運営協議会等にも情報提供し、計画改定作業の基礎資料とするため報告書を作成する。